

ふるさととくぢ



徳地文化祭



～10月15日徳地文化祭・とくぢ伝統芸能祭りが開幕～
午前の部は、フォークダンス、フラダンス、詩吟、謡曲、箏曲、舞踊、カラオケで賑わいました



第3回 とくぢ伝統芸能まつり

午後の部は、中央小や周南市三丘小をはじめ様々な団体が伝統芸能を披露しました



目次

- 里山だより・歴史と民俗…2P
- とくぢで輝くご縁をつなぐ徳地和紙…3P
- 行政だより…4P
- 行事カレンダー・図書館だより…5P
- こんにちは!赤ちゃん
- 里山レシピ・ふるさと再発見…6P



(2017年10月末現在)





表紙の写真から



徳地文化祭・とくぢ伝統芸能まつり

10月15日(日)、徳地文化ホールが徳地和紙の作品で賑わいました。午前中は、徳地文化協会の皆さんが日頃の練習の成果を発表し、午後のとくぢ伝統芸能まつりでは、中央小6年の絵本太功記、周南市三丘小5年の傾城阿波鳴門の浄瑠璃競演に続いて、柚木秋葉神社の獅子舞が繰り出し、秋穂の赤崎神社からは天狗や姫も登場するお神楽が奉納されました。

(取材：徳地づくり達人塾、池田特派員)

若者学びの広場 「魚のさばき方教室」 鯖の3枚おろしに悪戦苦闘!!

多くの方が、魚は好きだけど、さばくのはちょっとと思っておられるのではないのでしょうか?とかく敬遠されがちな処理とレシピを中村博隆氏(栄養管理士、調理師)に教わりました。戸惑いながら何とか3枚おろしができ、フライ、プロヴァンス風、船場汁が完成し、おしゃべりしながら楽しく頂きました。これからは、自分でさばいて調理できますよ?!!

(取材：徳地づくり達人塾)



完成です!

第1回 八坂むらづくり杯 グラウンドゴルフ大会開催

10月17日、朝、小雨を残しながらも、やまぐちサッカー交流広場の人工芝グラウンドにて、阿東と徳地の交流大会を開催。やわらかい歩き心地の人工芝が、これからの利用のきっかけになればうれしい限りです。

(やまぐちサッカー交流広場)



徳地町史編纂(昭和五十年三月三十一日発行)、第九章 徳地の生活と文化 第三節 人物

一 維新志士のなかで「山内賢之允」について、子孫の山内義雄先生に聞き取り調査した時に、「ふるさとの山」という一文を書いていただいたものであります。

山内義雄略歴

明治二十七(一八九四)年三月二十二日生

暁星中学校を経て、東京外国語学校仏語卒。京都大学法学部経済学部中退。早稲田大学文学部・政経学部教授。昭和三十九(一九六四)年 定年退職。

昭和二十四(一九四九)年 日本芸術院賞を受け、昭和四十(一九六五)年 日本芸術院会員となる。

専攻フランス文学。「山内義雄翻訳集」「チボ一家の人々」等訳書多数。

ふるさとの山

山内義雄

世は移り人は変われど山河依

然たりという言葉を裏切らず。

防府から徳地までのあいだ、さすが道路だけは目を見張るほどりっぱになったが、右田ヶ岳の姿といい、堀に差し掛かってながめた佐波川の流れといい、橋の上からのあたりの山々の眺めといい、今を去る六十余年の昔、両親に連れられて帰省した時の思い出が湧然として思い浮かぶのを禁じ得なかった。思えば、中学上級の頃のことだ。それ以来身辺様々な事情に妨げられて、昨年の秋十月、およそ半世紀余をへだてて、ふるさとの山河にまみえたのだった。八坂では、かつてしばしば文通を交わし、おそらく私の来訪を楽しみにして下さったであろう俳人竹内夕絃さんも既に世を去られていた。それにしても、ふるさとの山はなつかしきかな、私はあれほど長い年月をへだてて、不思議にもはつきり覚えていたふるさとの山々に囲まれて、まさに亡き両親の腕の中に優しく抱かれたような思いだった。横野にある両親や亡兄の墓の苔を払いながら、「よくぞ帰ってきた」と自分自身に言い聞かせながら、しばらく落葉を踏んで立ち尽くした。この秋も降り続く長雨に、あのあたり、おそらく落葉が冷たく散り敷いているのではないか。

編著 河野 正

とちで輝く

徳地には『自然の家』があるよ！

独立行政法人国立青少年教育振興機構
『国立山口徳地青少年自然の家』の皆さん

■利用者は9万人超/年
徳地には自然の家があるのは知っているが、詳しくは知らないという人が多いですね。という事で訪ねてきました。平成元年、全国12番目の国立青少年自然の家として開所（平成13年、独立行政法人化、平成18年、現在の機構になる）した国立山口徳地青少年自然の家（所長・小林真一氏）は、日暮ヶ岳の山麓、「長者ヶ原」にあります。豊かな自然に囲まれ、大原湖や愛鳥林一帯は「森林セラピー基地」に認定されています。



■青少年の健全育成、教育の振興が目的
人間関係の悩みや体験不足により、自信を失い自立することが困難になる若者が増えています。青少年の自立を支援するために、基本的な生活習慣を身に付けさせる「早寝・早起き・朝ごはん運動」や体験活動の機会を増やすために「体験の風をおこそう運動」を推進しています。また、「長期キャンプ、幼児キャンプ、森の子くらぶ、星をみる会」など自然の中で子供たちの力を伸ばす様々な教育事業も行っています。

■地域との係わりにも積極的に
山口市と自然の家は連携・協力の協定を結び、地域との係わりにも積極的です。例えば、森フェス、ぼんぼこ自然学校、小学校合同の宿泊体験学習、夏祭り花火大会等での出店ブース、徳地フェスティバル、地域協育ネットなどにも参画しています。

■自然の家の中だけの活動に留まらず、近隣の野谷地区や大原湖や重源の郷まで大勢の子供たちが延々と歩いている姿を見かけた人も多いためではありませんか。徳地にある自然の家、その魅力や大きなポテンシャルは地域の活性化に欠かせませんね。



（取材：徳地づくり達人塾、池田特派員）

徳地和紙とロシアのご縁



10月中旬、本年4月の山口県とロシア・クラスノダール地方の友好協定を契機に、日露青年交流事業の一環として、ロシア人学生44名が紙漉きと折り染めを体験しに山口市菜香亭に来られました。ロシアには手漉きの紙が無いらしく、紙漉きに使うトロロアオイの粘液に興味を持って触ったり、「手漉き和紙は機械を使わずに作っているのですか！」と驚いたり。和紙を折って染める「折り染め」では、赤・青・黄色・オレンジの4色を用意したのですが、「僕は緑が使いたい」とリクエストする学生がいて、お国柄を感じました。初めて体験ということもあり、苦戦しながらもこだわりの一枚を楽しそうに作られていたのが、見ていてとても嬉しかったです。

残念なことに体験時間が短かったため、徳地和紙の背景にある自然の恵みや先人の知恵を伝えきれず、今後の課題となりました。言葉や文化の壁、時間の制限などがある時でも、和紙の魅力を伝えるにはどうすればいいのか、創意工夫を重ねていきたいと思えます。

▶ハガキ漉きの説明をする千々松友之氏とロシア人学生。



TOKUJI TREASURE HUNTER
山口市 地域協力隊
船瀬香

行政だより

若者学びの広場開催事業 発酵食を食べて元気になろう

～自分で作った味噌で、味噌汁を飲んでみませんか！～

- ◎日 時 12月3日(日)
10時～12時30分
- ◎場 所 徳地山村開発センター 1階 調理実習室
- ◎対 象 徳地地域に在住・在勤で、おおむね20～50歳代の方
- ◎講 師 白木 美和 氏 (YAB アナウンサー)
- ◎持参物 エプロン・三角巾 (バンダナ可)・タッパー (3ℓ以上のもの) タオル (手拭用) 1枚
- ◎参加費 1人 1,600円
- ◎内 容 ①味噌 (約2kg (1人で1年分)) の仕込みを行います。
※仕込んだ味噌は、持ち帰っていただけます。
②味噌汁の試食を行います。
③白木氏より、手軽にとれる発酵食や、麴などのお話を伺います。
- ◎定 員 12名
- ◎申込期限 11月27日(月)まで
- ◎その他 託児を予定しています。ご希望の方はお問合せください。

申込先・問合せ先
徳地地域交流センター ☎52-0217

健康相談のご案内

気になる健診結果の見方を分かりやすく説明し、生活習慣へのアドバイスをします。

健診を受けられた方は、この機会にぜひご利用ください。

◎開催日時・会場

会 場	受付時間	平成29年		平成30年		
		11月	12月	1月	2月	3月
徳地保健センター	10:00～11:30	2栄	7栄	11栄	1栄	1栄
島地分館	10:00～11:30	22栄				28
八坂分館	10:00～11:30	24栄				23
串分館	10:00～11:00		21栄			15栄
袖野分館	10:00～12:00		11栄			12栄
袖野地域活性化センター	10:00～12:00					2

◎栄は栄養士による栄養相談です

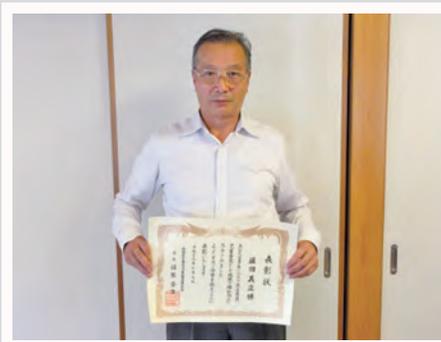
- ◎内 容 ・保健師、栄養士による個別相談
・健康チェック (血圧、体脂肪率・内臓脂肪レベル、脚の筋肉量など)
- ◎参加費 無料
- ◎持参品 特定健診や人間ドックなどの健康診査結果表

問合せ先
健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

おめでとう ございます

長年にわたる民生委員・児童委員としてのご功績が認められ、藤田義正さん(藤木)と田戸恵美子さん(三谷)が表彰を受けられました。

お二人は、民生委員・児童委員として、地域の方の生活相談や助言を積極的に行うなど、地域福祉の強化発展に尽くした業績が認められ、授与されたものです。



藤田 義正さん

- 全国民生委員児童委員連合会
会長表彰 (在籍10年以上)
- 山口県社会福祉協議会会長表彰
(在籍15年以上)



田戸 恵美子さん

- 山口市社会福祉協議会会長表彰
(在籍8年以上)

行事カレンダー

(11月15日～12月15日)

11月

15	認知症家族会 (やすらぎの会)
水	(問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670
19	森林セラピー山口健康登山～飯ヶ岳～
日	(問) 森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122
21	憩いステーションとくち
火	(問) 地域活動支援センターやまぐち ☎083-986-2832
22	健康相談 (島地分館)
水	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
24	健康相談 (八坂分館)
金	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
26	出雲地区ラジオ体操・ウォーキング
日	(問) 出雲地域づくり協議会 ☎52-0217
26	長者ヶ原ぐるぐるノルディックウォーキング
日	(問) 森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122
29	あいあいサークル『魚をさばいて食べよう』
水	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

12月

3	森から始まる健やかライフ～ノルディックウォーキング体験会
日	(問) 森の案内人の会事務局 (徳地農林振興事務所内) ☎52-1122
7	健康相談 (徳地保健センター)
木	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
7	1歳6か月児・3歳児健康診査
木	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
11	すこやかサロン (柚野分館)
月	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114
13	母子健康相談
水	(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

◆◆図書館だより◆◆ ☎52-0043

【新しく入った資料】

- ◎文学 酒が仇と思えども／中島 要
- ◎一般書 パナを逆からむいてみたら／アーチャン・ブラーム
- ◎実用書 手作りネコのおうち／カリン・オリバー
- ◎ティーンズ 話し方ひとつでキミは変わる／福田 健
- ◎物語・児童書 調べてみよう都道府県の特産品 調味料編／都道府県の特産品編集室
- ◎絵本 なぞなぞアンデルセン／石津 ちひろ, 南塚 直子

【企画展示】

- ◎今月のテーマ 働き女子に捧ぐ
- ◎絵本 よみつがれてきた童話を絵本でたのしもう！
- ◎一般 プラネット・アース
- ◎児童・ティーンズ おしごと図鑑

【お知らせ】

昨年ご好評いただきました「ぬいぐるみのおとまり会」を、今年も12/12(火)～12/14(木)の2泊3日で開催します！詳細は図書館だより12月号にてお知らせします。

休 図書館 11月／20・23・24・27
休館日 12月／4・11

子育て支援センター すくすくハウス予定 ☎52-0662

- 11月24日(金) みんなで歌おう～♪
- 28日(火) あっ！とおどろく!! デジタブルクッキング
- 30日(木) メモリーアート (萩焼)
- 12月1日(金) 人形劇 (かたつむりの会)
- 7日(木) ママナビ
- 12日(火) 絵本読み聞かせ (おいしいおかゆの会)

島地保育園内子育て支援室 のびっこ島地予定 ☎54-0563

- 11月24日(金) 親子ふれあい遊び
- 30日(木) 万里子先生と学ぼう (給食試食)
- ※申込締切11月20日(月)
- 代金270円を当日徴収させていただきます。
- 12月7日(木) 「先輩ママや先生と話そう」
- 8日(金) 親子ふれあい遊び
- 14日(木) 磯村先生とえいごであそぼう (冬)
- 15日(金) 親子ふれあい遊び

🍒 こんにちは! 赤ちゃん 🐣



☆松崎 らんがちゃん 【出雲地区】

☆年齢: 0才3ヶ月 (写真撮影時)

☆性別: 女の子

お姉ちゃんに負けないうらい
元気に育ってね!

+ 休日・夜間診療のご案内 (防府市内)

*山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。

【内科・小児科】(受付 8:30～11:30, 13:00～16:30)

防府市休日診療所 (鞠生町) ☎0835-24-4172

【歯科】(受付 8:30～11:30)

防府市休日診療所 (鞠生町) ☎0835-24-4172

【外科】当番医療機関 (診療 9:00～17:00)

- 11月19日(日) 三田尻病院 (お茶屋町) ☎22-1110
- 23日(木) 防府整形・リハビリクリニック (新田) ☎25-1060
- 26日(日) 松本クリニック (国衛) ☎25-2522
- 12月3日(日) 光山医院 (今市町) ☎22-1361
- 10日(日) 松本外科病院 (天神) ☎22-1409

【夜間救急病院】(平日、土日にかかわらず)

病院名(場所)	電話番号	11月・12月の開設日						
松本外科病院(天神)	☎22-1409	15	20	25	30	5	10	15
防府胃腸病院(駅南町)	☎22-3339	16	21	26	1	6	11	
桑陽病院(車塚町)	☎23-1781	17	22	27	2	7	12	
緑町三祐病院(緑町)	☎22-3145	18	23	28	3	8	13	
三田尻病院(お茶屋町)	☎22-1110	19	24	29	4	9	14	

里山レシピ

～今月の食材～
ハチミツ



こだわりの味自慢!

生産者「宇佐川恒治さん」

友人から一箱譲り受けたことがきっかけで、当初は、交配用にいちごハウスで飼育していましたが、自然繁殖し増えたため、ハチミツの採取をするようになったそうです。元気に飛んでいるか、伝染病に感染していないか、保健所の指導を受けながら、大切に見守っています。徳地の空気と沢山の花々の中を飛び交って採れた、本物の自然の力を届けたい。自分で世話ができる範囲で楽しみながら続けられると良いとのことでした。みつばちってとても繊細ですね。



recipe!

柚子のはちみつ漬け



材 料

柚子	3 個
はちみつ	柚子と同量

作 り 方

- ① 瓶は煮沸消毒しておく
- ② 柚子は洗って、皮を剥き縦半分に切る
- ③ ②の種をスプーンで取り除き、果汁を絞り瓶に入れ、果肉と2の皮は細かく千切りする
- ④ ③をはちみつと交互に漬ける
- ⑤ 毎日1回瓶を回す。1週間で出来上がり



(取材/レシピ: 徳地づくり達人塾)

ふるさと再発見

～重源上人の里みてある記～

(八) 西宗寺 (西方寺・浄土寺)

重源上人は、徳地の^{そまやま} 杣山に入り東大寺再建の用材を切り出すかたわら、お寺を各地に建立されました。安養、極楽、西方、浄土寺の四か寺を建立されたことはよく知られていますが、明治維新の^{はいぶつきしやく} 廃仏毀釈により、明治3～4年に多くの寺院が廃寺合併になり、安養寺に二か寺が廃寺合併して、廃寺から一字ずつ取って法光寺と改め、極楽寺は月輪寺に合併して廃寺になり、現在は西村公民館となり阿弥陀如来のみ安置されています。なお、東の薬師堂と西の阿弥陀如来の極楽寺が東西相向き合って建てられていました。

西方寺と浄土寺は、須路の宗徳寺、西大津の深光寺と共に廃寺合併し、明治四年に西宗寺と改め、沖の原の^{ほんどうくり} 現在地に本堂庫裡を新築し、昭和五十六年に現在の^{がらん} 伽藍を新築しています。

西方寺跡は、新田に墓地のみが残っていて、その南側の^{たんぼ} 田圃が境内地であったとのこと。その一角にはお大師堂を兼ねた公民館があり、^{こんせき} 宅地の裏には遊阿弥陀仏と書いた大きな石碑があるなど、西方寺の痕跡をとどめています。

一方浄土寺跡は、林河内、志手原口の北側の山手にある墓地が境内跡で、西宗寺の世代墓もここにありますが。浄土寺にあった阿弥陀堂は、西宗寺境内の下段に移されています。その阿弥陀堂には、阿弥陀如来坐像、聖観音菩薩、地藏菩薩、毘沙門天など四体の仏像は昭和六十二年三月二十日に徳地町指定有形文化財となり、ほかに不動明王を加えた五体の仏像が堂内に安置されています。

堂前の案内板には、「これらの仏像は俊乗房重源上人創建による浄土寺(志手原口)阿弥陀堂に安置されていたが、明治四年本地に移されたものである。本尊阿弥陀如来坐像は像高127cm桧材一木造りで内剝りを施し藤原末期の優れた作風を残している。他の三体も田舎風の素朴な感じをまぬかれないが、いずれも郷土の歴史を伝えるものとして貴重である。」と山口市教育委員会の説明があります。

西宗寺の阿弥陀如来は、法光寺の阿弥陀如来と一緒に三重県の東大寺サミットで津市博物館での重源上人特別展に出展され、二体が並べられてあり、その大きさも彫刻の具合も殆んど一致して瓜二つのお姿にビックリしました。重源上人の時代に一緒に製作された仏像ではないでしょうか。



法光寺の阿弥陀如来坐像



西宗寺の阿弥陀如来坐像

(法光寺 東堂 松尾宗茂)